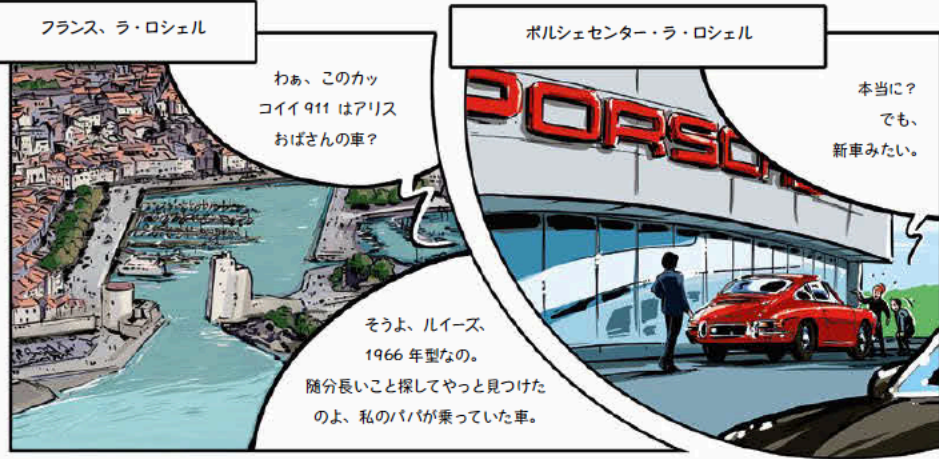


Porsche Teens

アリスおばさんからポルシェ 911 ストリーパーを聞くルイズとフェリックス。

ストーリー：ジル・ドバロワ
画：フランソワ・タロン



フランス、ラ・ロシェル

わあ、このカッコイイ911はアリスおばさんの車？

ポルシェセンター・ラ・ロシェル

本当に？でも、新車みたい。

そうよ、ルイズ、1966年型なの。随分長いこと探してやっと見つけたのよ、私のパパが乗っていた車。



新しくペイントし直したし、新車みたいでしょ。オリジナルのシグナルレッドに塗り替えてもらったの。見つけたときは黒だったのよ。

ええ、本当？お父さんが乗っていた車だって、どうして分かったの？

ルイズ、車の下回りとか、隠れたところに重要な手がかりがあるかもよ。

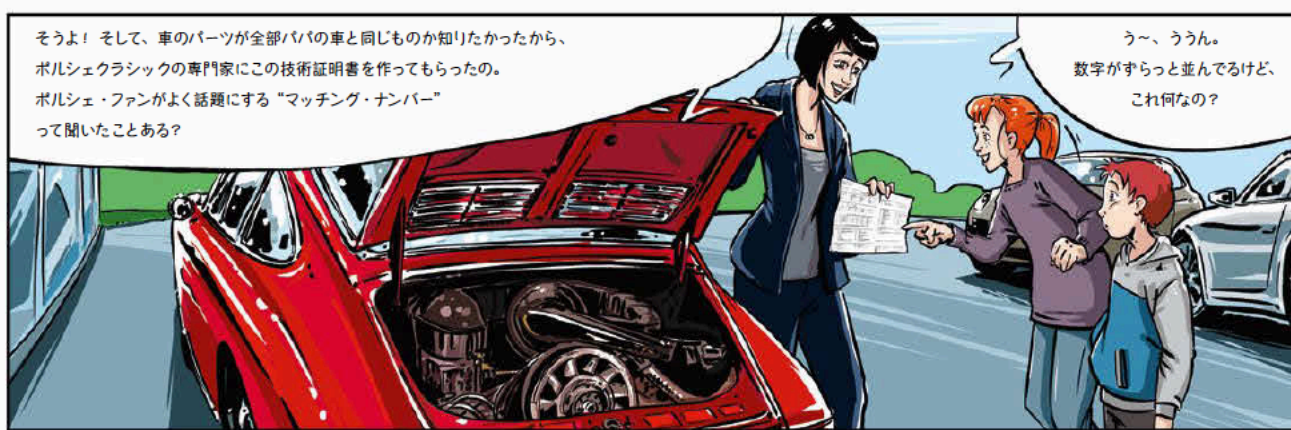


待ちなさい、フェリックス。アリスが説明してくれるわ。

OK...

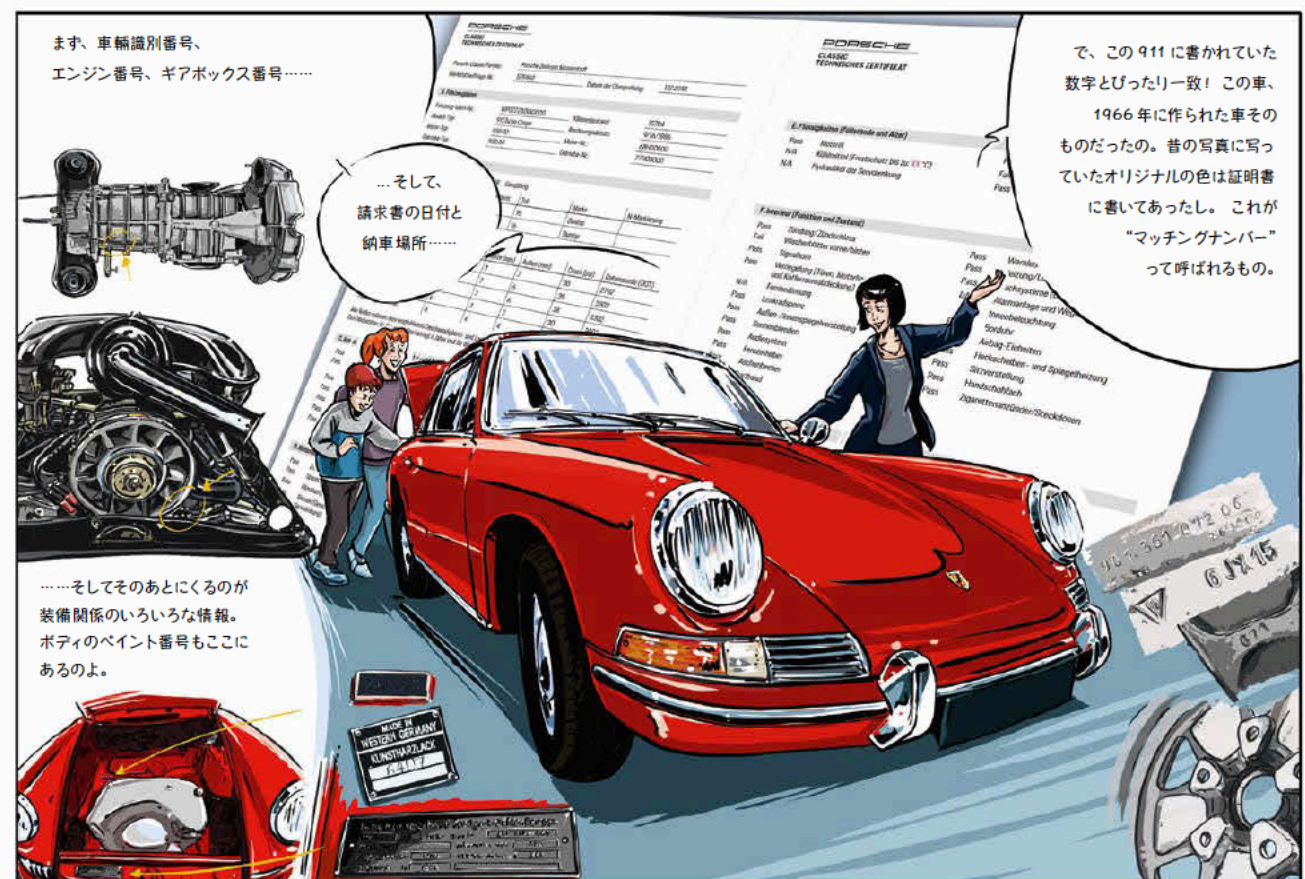
うん、当時の写真を持っていたし、製造年やパパがいつ手放したかもわかっていたの。その情報をもとに、すごく大きいポルシェファン・コミュニティで現在のオーナーを探し始めたら、パリの花屋が、これじゃないかって連絡くれたね。

うわーっ！本物の探偵みたいに調べたんだね。



そうよ！そして、車のパーツが全部パパの車と同じものか知りかかったから、ポルシェクラシックの専門家にこの技術証明書を作ってもらったの。ポルシェ・ファンがよく話題にする“マッチング・ナンバー”って聞いたことある？

うー、ううん。数字がずらっと並んでるけど、これ何なの？



まず、車輛識別番号、エンジン番号、ギアボックス番号……

…そして、請求書の日付と納車場所……

……そしてそのあとにくるのが、装備関係のいろいろな情報。ボディのペイント番号もここにあるのよ。

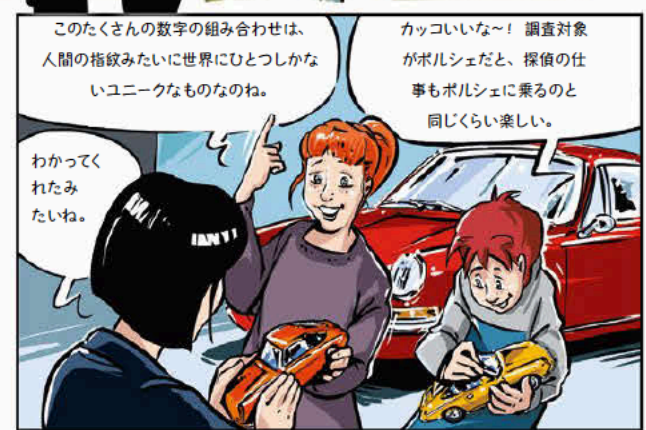
で、この911に書かれていた数字とぴったり一致！この車、1966年に作られた車そのものだったの。昔の写真に写っていたオリジナルの色は証明書に書いてあったし。これが“マッチングナンバー”って呼ばれるもの。



ちなみに、パパの911が作られた当時、この情報はみんな手書きだったのよ。この書類って本来は保証のために作られたもので、今はね、生産データは全部デジタルで記録されているのよ。



ポルシェの人たちが何から何まできちんと記録しておいてくれたおかげで、パパが乗っていた本物のポルシェを見つけることができてたわけ。



このたくさんの数字の組み合わせは、人間の指紋みたいに世界にひとつしかないユニークなものなのね。

カッコいいな〜！調査対象がポルシェだと、探偵の仕事もポルシェに乗ると同じくらい楽しい。

わかってきたみたいね。